

渋谷ヒカリエにて「ヒカリエデッキ 壁面アートプロジェクト」原久路 & 林ナツミによる第3弾作品が、本日公開！

東急株式会社

本日、2022年12月5日(月)、渋谷ヒカリエ ヒカリエデッキ(以下、ヒカリエデッキ)にて「ヒカリエデッキ 壁面アートプロジェクト」第3弾作品が公開されました。



「ヒカリエデッキ 壁面アートプロジェクト」はヒカリエデッキ4階の中間地点にて、渋谷ヒカリエ側の大規模な外壁を使用し、年に数作品、さまざまなアーティストの作品を公開するプロジェクトです。

再開発が進む渋谷の真ん中、東急文化会館のDNAを継ぐ渋谷ヒカリエで、アートを通じ、「公共空間の中にも、自由な個人の表現が生かされる場をつくりたい」という思いをもってスタートしました。

プロジェクトの第3弾は原久路さんと林ナツミさんによる写真家ユニットの作品を公開します。

本作品は写真家ユニット原久路 & 林ナツミが12年間以上取り組んでいる『本日の浮遊』シリーズの1作です。林ナツミさんの自撮り(セルフポートレート)としてスタートした『本日の浮遊』は、林さんのパートナーである原久路さんとのコラボレーションに発展し、浮遊写真の可能性を追求し続けています。コンピューターによる画像加工を用いず、撮影現場で林さん自身がジャンプした瞬間をカメラで捉える手法は現在も変わりません。その根底には「写真は果たして真実を写すのか」という、写真の発明以来の根源的なテーマが横たわっています。

この壁面に掲出されたプリントは、幅14メートル・高さ6メートル以上の巨大サイズによって、あたかも異空間へ開かれた窓として、ヒカリエデッキの公共空間を多摩川の広大な河川敷と連結しています。写真作品としてのみならず、空間インスタレーション作品として、ご利用のみなさまにお楽しみいただければ幸いです。

ヒカリエデッキは渋谷ヒカリエの北側、東京メトロ銀座線線路の上部に位置する全長約190メートルの歩行者デッキで、「生活文化の情報発信・活動拠点」、「まちに開かれた憩いの場」となることを目指し、2021年7月15日にオープンしました。

本プロジェクトでは、今後も継続的にさまざまなアーティストによるアート展開を実施していきます。

渋谷駅直結のパブリックスペースで生まれたアートプロジェクト「ヒカリエデッキ 壁面アートプロジェクト」にご注目ください。

■原久路さんと林ナツミさんからのメッセージ



『本日の浮遊』数百点の中から本作を選ぶに際し、パンデミック以前の一枚をという思いが強くありました。人が自然に呼吸し移動していた当時の作品を通して、いつか自由な日々を取り戻すことを祈念したいと思ったのです。

また、渋谷という大都市に広大な河川敷を出現させることで、テクノロジーの便利さと大自然の癒しを同時に求める人間の二律背反を象徴したいとも考えました。写されているのは東京郊外の多摩川、2014年春の眺望です。

「ヒカリエデッキ 壁面アートプロジェクト」第3弾 概要

- ・公開日程: 2022年12月5日(月)～2023年3月末まで(予定)
- ・公開場所: 渋谷ヒカリエ ヒカリエデッキ4階
- ・公開作品: 原久路 & 林ナツミ『本日の浮遊』

<原久路さんと林ナツミさんプロフィール>

原久路 & 林ナツミ (Hisaji Hara & Natsumi Hayashi)

原久路(1964年 東京都生まれ)と林ナツミ(1982年 埼玉県生まれ)による写真家ユニット。2013年結成。ユニットとして共同制作を開始する以前は個々に写真シリーズを制作。原久路「バルテュス絵画の考察」(2009) <https://hisajihara.com>、林ナツミ『本日の浮遊』(2011～継続中) <https://yowayowacamera.com> などがある。

2014年に東京から大分県別府市に活動の拠点を移す。2015年から思春期の少女たちを写す「セカイヨミツメル」シリーズの制作を開始。

公式インスタグラム: https://www.instagram.com/hisajihara_and_natsumihayashi/

[個展]

- 2016年 〈セカイヨミツメル〉 ニコン フォト・プロムナード(東京)
- 2017年 〈セカイヨミツメル〉 ニコン フォト・プロムナード(名古屋)
- 〈セカイヨミツメル〉 ニコン フォト・プロムナード(大阪)
- 2018年 「平井家の入れ子の記憶」(写真インスタレーション) 平井家(大分県別府市)
- 2022年 「セカイヨミツメル」 リコーイメージングスクエア東京(東京)

[グループ展]

- 2015年 「Scripts of The Bodies: From the Collection of Three Shadows Photography Art Centre」
三影堂廈門撮影芸術中心 (中国・廈門)
- 2019年 「美少女の美術史」展 北師美術館(台湾・台北)
- 「Michael Kenna + Hisaji Hara + Natsumi Hayashi」 ギャラリー・アルブレヒト(ドイツ・ベルリン)
- 2020年 「あしたのひかり 日本の新進作家 vol.17」 東京都写真美術館(東京)

ヒカリエデッキ

ヒカリエデッキは、渋谷ヒカリエの3階および4階に面し、宮益坂と並行して整備された歩行者デッキです。将来的には渋谷駅東西をつなぐ歩行者動線「スカイウェイ」の一部として2021年7月15日に先行してオープンしました。歩行者デッキとしての使用に限らず、キッチンカーの出店やイベントスペースとしての活用、大規模な壁面を使用したアート展開やムービングライトによる光と音の演出より賑わいを創出します。加えて、季節を感じられる植栽やベンチなどを整備し、まちに開かれた憩いの場としてもご利用いただいています。

